

日本の伝統と遊ぶ 花鳥風月

坂東彌十郎・仙波清彦・福原寛

祭と芸能

竹と山車の劇場空間

嵐山光三郎

亀崎潮干祭の祭人

2016年3月11日(金) - 13日(日)

11(金) ①2時半 ②6時

12(土) ③1時 ④4時半

13(日) ⑤10時半 ⑥1時

愛知県芸術劇場小ホール

(〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 地下鉄栄駅直結 / TEL052-971-5511)



力神

尾張山車・亀崎・からくり
日本舞踊「浦島」
狂言・歌舞伎・太鼓負
提灯の灯り、神楽の音色
劇場は祭の空間へ

起源は応仁・文明の頃(一四六七〜一四八六)とも言われる「半田・亀崎潮干祭」を通し
日本の色々な情景、(もののおわれ) (幽玄) (さび) (をかし) の世界へ

裏面にお申込み用紙付

お切符のお申込み・お問合せ
日本の伝統文化をつなぐ実行委員会 電話 052-323-4499 メール info@musumekabuki.com

Kamesaki Shichi Matsuri

主催:日本の伝統文化をつなぐ実行委員会 共催:中日新聞社

後援:東海テレビ放送/愛知県/名古屋市/愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会

協力:Art and Culture Association

 平成27年度 文化遺産を活かした地域活性化事業

未就学児は⑤の回以外は、ご入場いただけません。やむえない事情で出演者、演目等が変更になる場合がございます。その場合のチケット代の払い戻し等はいりませんので、予めご了承ください。

日本の伝統と遊ぶ「山車×狂言×歌舞伎×神楽囃子」

祭の魅力から日本人の美意識を解き明かします。忘れかけた「日本の粋」を多彩なゲストによるトークと伝統芸能の新たな挑戦の舞台でお伝えします。華ある舞台空間に眼も耳も心も奪われます。



14世高安流宗家
高安勝久



坂東彌十郎



佐藤友彦



仙波清彦



市川櫻香



織田紘二 嵐山光三郎 馬場駿吉



加藤蕪山 潮干祭祭人 警固行列

Art and Culture Associationのご協力による
竹と山車の劇場空間をお楽しみ下さい。

吉住会

歌む名
舞す古
伎め屋



① 亀崎「山車」組上げ

3月11日(金)

午後1時 開場 / 午後2時半 開演

無料 / 要整理券

江戸時代から続く亀崎の山車を
愛知県芸術劇場小ホールに組上げます
開場午後1時から組上げをご覧頂けます

午後2時46分
東日本大震災 黙禱
並びに安全祈願祭—
神前神社渡辺誠夫宮司

奉納 からくり「猩々」からくり前棚人形

トーク＜創造の力＞

織田紘二(日本芸術文化振興会(国立劇場)顧問)

加藤蕪山(彫刻家) / 市川櫻香
祭り: 亀崎潮干祭・代参会、敬神社、保存会
俳人: 馬場駿吉 他



② 空の巻

3月11日(金)

午後6時 開演(30分前開場)

全自由席 3,000円

「祭」と遊ぶ

囃子 仙波清彦
望月正浩
笛 福原寛

ゲストによるトークを交えた和楽器の魅力をお楽しみ下さい

③ 花の巻

3月12日(土)

午後1時 開演(30分前開場)

全自由席 6,000円

□ 講演「浦島と乙姫」村瀬和子(詩人)

「浦島」からくり・舞踊

- 奉納・からくり上人形「浦島」中切組
- 舞踊・長唄「浦島」素踊
市川櫻香 / 吉住会社中・仙波清彦社中

トーク＜祭りの周縁＞

嵐山光三郎(作家)

出演者と(潮干祭の祭人)

成田吉毅・森下範一・竹内稔幸
— 休憩 —

● 実演 潮干祭警固行列

太鼓を背負う者、打囃す者、35名の行列は
提灯を手に持ち、神の警固役を務めます。

狂言×歌舞伎「太鼓負」

歌舞伎役者、坂東彌十郎を妻に
大狂言・歌舞伎、初上演

気の弱い男が、祭りの役を当てられる際に
妻に弱腰をとがめられ、「良い役をもらえな
いと家に入れない」と言われます。
祭を題材にした夫婦の愛情を描いたお話です。

太鼓負 狂言師 佐藤友彦
妻 歌舞伎 坂東彌十郎
巫女 柴川菜月 警固 潮干祭警固行列
頭役 狂言師 鹿島俊裕
囃子 仙波清彦・望月正浩 笛 福原寛

高安勝久（能役者／高安流 14 世宗家）坂東彌十郎（歌舞伎役者）佐藤友彦・鹿島俊裕（名古屋狂言共同社）
仙波清彦（囃子方仙波流家元）福原寛（笛）吉住会（長唄）望月正浩（歌舞伎囃子）市川櫻香（むすめ歌舞伎）

嵐山光三郎（作家）織田紘二（日本芸術文化振興会顧問）馬場駿吉（名古屋ポストン美術館館長・俳人）
村瀬和子（能楽解説・詩人）加藤巍山（仏師・彫刻家）小島多恵子（サントリー文化財団）亀崎潮干祭祭人
伊藤享時（映像）坪内浩（シューズデザイナー）鳥海雅弘（電通アートディレクター）／藤森條次（舞台監督）

④鳥の巻

3月12日(土)

午後4時半 開演(30分前開場)

全自由席 6,000円

□ 講演「浦島と乙姫」村瀬和子(詩人)

「浦島」からくり・舞踊

- 奉納・からくり上山人形「浦島」中切組
- 舞踊・長唄「浦島」素踊
市川櫻香／吉住会社中・仙波清彦社中

トーク＜伝統と革新＞祭をめぐる

馬場駿吉(ポストン美術館館長・俳人)

出演者と(潮干祭の祭人)

成田吉毅・森下範一・竹内稔幸
— 休憩 —

● 実演 潮干祭警固行列

太鼓を背負う者、打雑す者、35名の行列は
提灯を手に持ち、神の警固役を務めます。

狂言×歌舞伎「太鼓負」

歌舞伎役者、坂東彌十郎を妻に
大狂言・歌舞伎、初上演

気の弱い男が、祭りの役を当てられる際に
妻に弱腰をとがめられ、「良い役をもらえな
いと家に入れない」と言われます。
祭を題材にした夫婦の愛情を描いたお話です。

太鼓負 狂言師 佐藤友彦
妻 歌舞伎 坂東彌十郎
巫女 柴川菜月 警固 潮干祭警固行列
頭役 狂言師 鹿島俊裕
囃子 仙波清彦・望月正浩 笛 福原寛

⑤風の巻 子供と祭の休日

3月13日(日) 午前10時半開演
(30分前開場)

- 長唄ワークショップ「布ざらし(越後獅子)」
- からくり 「布ざらし」
- 子どもによる歌舞伎・白浪五人男
- からくり 「傀儡師」

応援団長／こまき山

無料／要整理券



⑥月の巻

3月13日(日)

午後1時 開演(30分前開場)

全自由席 5,000円

● 実演 潮干祭警固行列

太鼓を背負う者、打雑す者、35名の行列は
提灯を手に持ち、神の警固役を務めます。

狂言×歌舞伎「太鼓負」

歌舞伎役者、坂東彌十郎を妻に
大狂言・歌舞伎、初上演

気の弱い男が、祭りの役を当てられる際に
妻に弱腰をとがめられ、「良い役をもらえな
いと家に入れない」と言われます。
祭を題材にした夫婦の愛情を描いたお話です。

太鼓負 狂言師 佐藤友彦
妻 歌舞伎 坂東彌十郎
巫女 柴川菜月 警固 潮干祭警固行列
頭役 狂言師 鹿島俊裕
囃子 仙波清彦・望月正浩 笛 福原寛

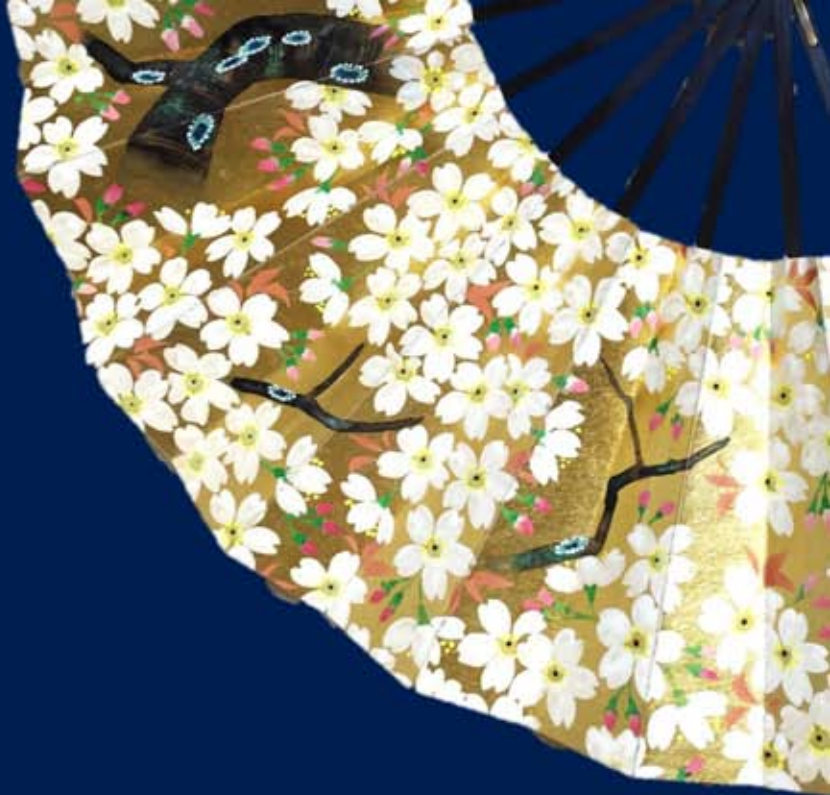
日本の形の粋

歌舞伎役者：坂東彌十郎
小島多恵子(サントリー文化財団)
鳥海雅弘(電通アートディレクター)
聞き手：市川櫻香

千秋楽 祝言「伊勢音頭」潮干祭

×仙波清彦連中





現代を代表する
一流実演家による伝統芸能と山車

太鼓負

狂言・歌舞伎

舞踊

浦島・邦楽

祭と遊ぶ

佐藤友彦
坂東彌十郎
仙波清彦

譚



1988年季刊「鼓笛」は川島古屋東照宮 神事山車引出し之図
繪川家康の三回忌を期して執り行われた東照宮祭は名古屋城下に於まていく祭礼の元とす

お切符のお申込み・お問合せ

日本の伝統文化をつなぐ実行委員会 電話 052-323-4499 FAX 052-323-4575 メール mkabuki@docomo.ne.jp
芸文プレイガイド 電話 052-972-0430 / マネジメント・プロ 電話 052-735-3151
中日サービスセンター・プレイガイド 電話 052-263-7282 / 名古屋能楽堂 電話 052-231-0088

お申込み用紙 ファックス 052-323-4575	お名前
住所	組上げ 入場整理券 無料 枚 / 空 3,000円 枚
電話	花 6,000円 枚
ファックス	鳥 6,000円 枚
	風 入場整理券 無料 枚
	月 5,000円 枚
	全自由席
	合計 円